

中途脱退者脱退一時金相当額移換通知書(様式第10号)の記入方法

① 地方厚生局が認可した規約番号(規約型)又は基金番号(基金型)を記入。

<記入例>

- ・東基第×××××××
- ・関規第×××××××

下線部の6桁の数字を記入

② 基礎年金番号を記入。

※加入員番号を誤って記入しないようご注意ください。

③ カナ氏名の記入漏れにご注意下さい。

④ ○の付け忘れにご注意下さい。

⑤ 住所は、住所記入欄に記入。

⑥⑦ 規約に基づく年月日を西暦で記入。

※資格喪失年月日以降に通知して下さい。

様式第10号

中途脱退者脱退一時金相当額移換通知書(確定給付企業年金)

公的年金制度の健全性及び信頼性の確保のための厚生年金保険法等の一部を改正する法律(平成25年法律第63号)附則第46条第1項の規定により、下記の中途脱退者から脱退一時金相当額の企業年金連合会への移換の申出を受けましたので通知します。

西暦 2018 年 6 月 5 日

企業年金連合会理事長殿

複数枚提出する場合は、
1枚目に総件数を記入
(2枚目以降は空欄)。

⑫

事業主又は企業年金基金の名称及び所在地

〒105-00XX 東京都港区芝公園X-X-X
○△□企業年金基金

代表者又は理事長名

理事長 確給 一郎

押印不要
です

⑫ 確定給付企業年金の実施事業所の事業主又は企業年金基金の名称及び住所を記入。また、代表者又は理事長名を記入する。

※複数の実施事業所の事業主が共同で企業年金を実施している場合等であっても、様式第18号で登録済みの「代表事業主又は企業年金基金の名称および住所」で通知する。

① 規約番号又は基金番号	0 0 0 1 2 X	件数	0 0 0 3	③	④
基礎年金番号	2 2 2 2 1 2 3 4 5 X	フリガナ	キキン タロウ	性別	男 01 女 02
住所	〒160-0023 新宿区西新宿×-×-×				
⑥ 算定基礎期間(※)の開始日(西暦)	1 9 9 6 0 4 0 1	⑦ 算定基礎期間(※)の終了日(西暦)	2 0 1 1 0 3 3 1	資格喪失年月日(西暦)	⑦ 2 0 1 1 0 3 3 1
⑧ 脱退一時金相当額	2,000,000 円	算定基礎期間(※)	180 ⑨ ケ月	⑩ 本人拠出相当額	50,000 円
基礎年金番号	3 3 3 3 2 3 4 5 6 △	フリガナ	JUSTIN WONDER	性別	男 01 女 02
住所	〒999-9999 2220 EAST ROAD HOUSTON TX 75555 U.S.A				
⑥ 算定基礎期間(※)の開始日(西暦)	2 0 0 4 0 4 0 1	⑦ 算定基礎期間(※)の終了日(西暦)	2 0 1 1 0 3 3 1	資格喪失年月日(西暦)	2 0 1 1 0 3 3 1
⑧ 脱退一時金相当額	300,000 円	算定基礎期間(※)	84 ケ月	⑩ 本人拠出相当額	0 円

(※) 脱退一時金相当額の算定の基礎となった期間

⑪ 外国人氏名・・・フリガナ欄に、アルファベット半角大文字(20文字以内)で記入。

外国住所・・・郵便番号を999-9999として、アルファベット半角大文字(100文字以内)で記入。

⑧ 総脱退一時金相当額を記入します。

※⑩ 本人拠出相当額を含めた総額を記入。

⑩ 確定給付企業年金制度での本人拠出掛金がある場合に記入。

⑨ 規約に基づく期間を、月数で記入。

※記録媒体で通知する場合も、アルファベットは半角大文字で作成します。